高潮ハザードマップ

情報の伝達経路

避難行動について

段階	内容・とるべき行動・注意事項
①避難準備情報	高潮警報が発令されたときに、一般の方は避難の準備を、子供や高齢者、体の不自由な人など避難に時間を要する方は避難を開始していただく段階です ●テレビ・ラジオ等の気象情報に十分注意し、心構えをしておきましょう ●車で避難する地域の方は、避難をはじめましょう ○危険を感じたら、自主的な避難準備を心掛けましょう ○市役所、消防署、警察署からの避難の呼びかけに注意しましょう
②避難勧告	命令ではありませんが、安全のため、早めの避難をうながす場合に出されます ●避難対象地域にお住まいの方は、早めの避難を心がけましょう ●道路の浸水がはじまりますので、車での避難はやめましょう ○避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難場所を確認しましょう ○親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう ○夜間の避難は大変危険ですので、できるだけ余裕をもって避難しましょう
③避難指示	海岸で堤防がこわれたり、波が堤防を越え、被害の危険が目前に迫っているときに出されます ●避難対象地域にお住まいの方は、必ず避難してください ○指定された避難場所に直ちに避難してください ○万が一逃げ遅れた場合は電話・懐中電灯などで自分の居場所を救助隊に知らせましょう

避難の心得

- ●安全の確保：子どもや お年寄り、体の不自由な人がいる場合は、早期の避難を心掛けましょう。
- ●相互協力：避難する時はできるだけ複数で行動しましょう。また、救助隊の指示に従い、すみやかに避難しましょう。
- ●動きやすい服装で：はきものは運動靴など、紐で締められるものにします。（長グツ・サンダルなどは危険です）
- ●歩いて避難できる深さ：歩ける水深はひざくらいまでが目安です。逃げ遅れた場合は、無理せず高いところで救助を待ちましょう。
- ●冠水した場所を歩く時は：長い棒で水面下を確認しながら歩く、ロープにつながって避難するなどの安全対策をとりましょう。
- ●危険の回避：土砂災害の恐れがあるがけ地の近く、増水しているなどの場合は通行しないようにしましょう。

日頃からの備え

- ●非常持ち出し品を準備しておきましょう：日頃から、避難するときに持ち出すものを背負いやすいリュックサックなどにまとめておきましょう。
- ●避難場所や避難経路の確認をしておきましょう：最寄りの避難場所や安全な避難ルートを前もって確認しておきましょう。
- ●一人暮らしのお年寄りなどに気配りをしましょう：地域にすむ一人暮らしのお年寄りや体の不自由な方に日を向けるなど、普段から気配りをしましょう。

高潮のメカニズム

●高潮発生には、主に3つの要因が挙げられます

①気圧低下による海面の吸い上げ
台風や低気圧の中心気圧は周辺より低いため、中心付近の空気が海面を吸い上げる結果、海面が上昇します。

②風による岸への吹き寄せ
台風による強い風が海岸に向かって吹くと、海水は海岸に吹き寄せられて、海岸付近の海面が異常に上昇します。

③波浪による海面上昇
大きな波が海岸に向かって絶え間なく押し寄せると、沖に急速に戻ることができず岸に近い場所に多量の海水が溜まるようになり、海面が上昇します。波が大きいほど、海面の上昇も大きくなります。

防災情報

●災害から身を守るには、気象情報や防災情報など事前に情報を得ることが大切です。これらの情報を得るためには、テレビ、ラジオ、インターネット、メールなどがあります。避難が必要になった場合には、市の広報車や消防団などが避難を呼びかけます。外の様子にも注意しましょう。

- ●テレビ：気象情報などを注意深く聞き、災害に備えましょう。
- ●ラジオ：ラジオは外出先でも防災情報を聞くことができます。非常持出品としても準備しましょう。
- ●インターネット、メール：防災情報などを登録された方に携帯電話等へメールで配信します。熊本市災害情報メール（URL https://www2.fastalarm.jp/kumamoto/fmdocs/）

車での避難について

●避難の原則は徒歩です●

車での避難は、30cm程度の浸水でも動けなくなったり、交通渋滞を招いて緊急車両が通れなくなったりする恐れがあります。

また、車は氾濫の流れに乗り、家屋を破壊したり、道路をふさぎ復旧活動の妨げになることがあります。

そのため、避難は徒歩で行ってください。

※ただし、避難場所までの距離が遠い次の地域の方は、特例として車による避難を行って構いません。

小島下町・沖新町（城西中校区）、畠口町（飽田中校区）
海路口町・内田町・奥古閑町・川口町・銭塘町・
中無田町・美登里町（天明中校区）、富合町浮崎・
富合町硲江・富合町西田尻（富合中校区）

【車で避難する場合は次のことに十分注意して下さい】

- ●浸水が始まったら車での避難は危険です。浸水前の早めの避難をお願いします。
- ●車での避難場所は「アクアドーム」「飽田東小学校」「飽田中学校」「力合小学校」「力合中学校」「雁回館」です。他の避難場所は浸水する恐れがあります。
- ●アクアドームまでは県道海路口小島線、及び熊本港線を利用して下さい。

凡　例

表記	名　称	表記	名　称
	浸水が0.5m未満の区域		浸水実績（H7～H18）
	浸水が0.5～1.0mの区域		市　町　界
	浸水が1.0～2.0mの区域	⊗	警　察　署
	浸水が2.0～5.0mの区域	●	市　役　所
	浸水が5.0m以上の区域		

高潮は、台風来襲時等に発生しやすく、強風や大雨を伴うことから土砂災害の危険が高まるため、高潮と土砂災害を重ねて確認できるWEB版熊本市ハザードマップを公表しています。詳細についてはこちらからご確認ください。